

事業概要：マリンテック誘致・集積によるイノベーション創出事業

新規

申請者	三重県志摩市					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	26,740千円 (7,540千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> 地域の特性を活かした「海洋」を主要テーマに設定し、英虞湾等をフィールドとした実証事業を通じて、スタートアップ企業を誘致・集積する仕組みの構築を図り、産業クラスターの形成・拡大を目指す。 実証支援に加え、市内企業との事業共創や地域でのマリンテック導入促進を通じて、地域にマリンテック関連企業を集積させ、水産業や観光業の新しい産業基盤を確立する地域イノベーションを創出する。 						
事業概要・ 主な経費	<p>【事業概要】 マリンテック関連企業の地域参画に向けた実証ワンストップセンターを設置するとともに、戦略的な情報発信を通じてマリンテック企業を誘致し、市内での実証実験の事業補助を実施する。加えて、市内企業へのマリンテック導入支援を実施することで、実証された新技術を中心とした地域内における具体的実装を促進し、企業の事業定着を図り企業集積による地域イノベーションを創出する。</p>						
	<p>【R8年度事業 経費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○支援体制の整備 ・実証ワンストップセンター設置 0千円 ○情報発信事業 ・WEBサイトコンテンツ制作・情報発信 (委託費) 1,540千円 ○企業集積に向けた支援 ・実証・導入支援 (補助金) 6,000千円 						
主なKPI	<ul style="list-style-type: none"> ①立地企業件数 (+4件) ②実証実験件数 (+8件) ③市内企業の事業共創・マリンテック導入件数 (+5件) ④本事業による新規雇用者数 (+10人) <p>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</p>					URL	調整中
						<p>※交付金の具体的な使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</p>	

事業概要：志摩の地域資源を核とした首都圏市場開拓・人流創出モデル構築事業

新規

申請者	三重県志摩市					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	60,440千円 (20,862千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	<p>・首都圏市場において志摩市が想起されにくく、来訪が東海・関西圏に偏在しているという構造的課題を解消するため、地域資源の価値整理と高付加価値化を通じた市場開拓モデルの構築・実証を行い、首都圏における志摩市の選択可能性と競争力を高める。</p> <p>・省庁・企業食堂等での食体験を起点に、宿泊事業者と連携した滞在型施策へと接続する導線を構築・検証し、滞在イメージの弱さを解消するとともに、大都市圏からの安定的な観光誘客と特産品の消費拡大を実現し、持続的な地域経済循環を目指す。</p>						
事業概要・ 主な経費	<p>【事業概要】 本事業は、志摩市の観光入込が東海・関西圏に偏在し、首都圏市場においては志摩市の認知想起や滞在イメージが十分に形成されていないという構造的課題を踏まえ、3か年を通じて首都圏における市場開拓モデルの構築と実証を行う。最終年度においては、3年間の取組成果を市場データや行動変化の検証結果を体系的に整理し、首都圏市場において再現性のある行動転換モデルとして整理・確立する。加えて、宿泊事業者等と連携した滞在モデルや情報構造の整理・検証を行う。</p>					<p>解決策：3か年による段階的「市場開拓モデル」の構築 単発的なPRではなく、再現性のある行動変容プロセスを設計・実証する。</p>	
	<p>【R8年度事業 経費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏市場における地域資源価値可視化・ブランド確立事業（委託料他）17,012千円 ・食体験を起点とした首都圏市場行動転換・滞在モデル構築事業（委託料他）4,697千円（うち対象外経費：847千円） 						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①首都圏からの宿泊客による観光消費額（+12.4億円） ②首都圏向けメディア露出件数（+59件） ③首都圏在住者における志摩市認知度（+10%） ④リアルプロモーション接触人数（+2,000人） ⑤メディアツアー・視察・取材誘致等により志摩市への訪問数（+30人） 					URL ※交付金の具体的用途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	調整中

事業概要：志摩市における観光周遊バス・タクシーの実証運行による観光周遊促進事業

継続

申請者	三重県志摩市	初回採択回	令和7年度第1回募集	
事業計画期間	R7-R8年度		37,192千円 (11,023千円)	
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業	
目的・効果	<p>【交通空白解消、周遊ルート確立】 公共交通を活用した周遊ルートの整備：タクシーとバスによる周遊ルートを実行し、新たに、国府白浜、天の岩戸、伊雑宮、安乗埼灯台、大王埼灯台等へのアクセスを向上させ、公共交通機関を利用して来訪する観光客の利便性向上と地域経済の活性化を図ることを目的とする。</p>			
事業概要・主な経費	<p>【事業概要】 タクシー・バスで観光周遊ルート（国府白浜、天の岩戸、伊雑宮、安乗埼灯台、大王埼灯台等）を新規で実証的に運行することで、二次交通不足による周遊性・消費額の課題を解決する。また、国府白浜には電動キックボードのポートを設置をし、利用者の利便性を高め、周辺商店への周遊を促す。加えて、利用データを分析し今後の戦略に活かすため、予約システムを構築する。</p> <hr/> <p>【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 1. タクシーによる周遊ルートの運行企画費：4,360千円 ・企画運行費用…1,860千円 ・周遊促進費用…2,500千円 2. バスによる周遊ルートの運行企画費：4,750千円 ・企画運行費用…4,750千円 3. その他、事務費・消費税：1,913千円</p>			
<p>主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>① 地域内における観光消費額（+6億円） ② 周遊ルートを利用した観光客のうち志摩市内に宿泊した人数（+300人） ③ 実装運行するタクシーの利用者（+24,000人）</p>		<p>URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</p>	<p>調整中</p>